

映画「わが青春つきるとも」いよいよ撮影が開始されました!

10月11日の長野県松本市での撮影を皮切りにいよいよ撮影が開始されました。埼玉県も27日深谷シネマ、30日旧深谷商業高校での撮影成功に向け18名のエキストラを必死に集めているところです。制作資金は、当面の目標10口(百万円)は達成しいよいよ来年の映画完成を見込んだ「製作・上映運動」を全県網羅で幅広く進め新たな目標で取組ましよう。

県本部が12団体に協力申入れ

県本部は、劇映画「わが青春つきるとも」製作・上映運動への協力をお願いする文書と関連資料を持って、9月14・15日の両日、県内12団体を訪問、懇談しました。矢島会長、岩田、小池両副委員長、大野事務局長がこの行動に参加し、各団体の幹部の皆さんと懇談しました。

懇談は、矢島会長より、新体制の挨拶、訪問の趣旨を述べ、迫る総選挙を私たちが「同盟要求実現選挙」として位置づけ、皆さんと一緒に野党連合政権をつくるために全力をつくす決意をのべ、具体的な映画製作・上映運動の要請の話に入りました。今回の訪問、懇談は、いずれの団体

も、私たちの申入れを快く温かく受け止めていただき、手ごたえを感じました。また、民青同盟との懇談では、中々若者との接する機会が少ない中、青年の生の声、受け止めも伺え、大変貴重な懇談となりました。改めて、関係団体の皆さんに、この場も借りし御礼申し上げます。

なお、民主青年同盟、佐藤一馬委員長(右)らと懇談



の2日間で訪問できなかった団体も残していません。改めて、日程を相談させて頂き、この懇談を広げていきたいと思えますので宜しくお願いします。

「土地利用規制法」の学習会

岩槻支部

現在、岩槻支部は奇数月に支部会議、偶数月に学習を行っています。開催日は毎月第4金曜日に固定しています。

8月27日に、「土地利用規制法は廃止」をテーマで二橋元長氏

(埼玉県平和委員会・代表理事)を講師として、当日の参加者は14名で学習会を開催しました。

二橋氏の講演で、外国資本による国境離島や基地周辺の土地買い占め等、その立法事実がない。主語が「内閣総理大臣」、詳細は「政令」閣議決定」と核心部分は「白紙委任」、ウチの近くには基地も原発ないから関係ないならず、港湾、空港、ダム、貯水池、官公庁などを含めて「生活関連施設」を「重要施設」とする。すべての国民を監査対象に。また、憲法と立憲主義の破壊である特定秘密保護法、安保法制(戦争法)など「土地利用規制法」は「戦争する国づくり」と一体であることが明白となった。「土地利用規制法」の危険性を急いで知らせ、世論と運動を広げて、廃止に向けて頑張りましょう。

新加入同盟員紹介

- 苗村 京子 三郷市
- 土井 賢吉 川口市
- 西本 秀太郎 川越市
- 小野 洋一 狭山市
- 平田 聡 さいたま市南区

国会請願署名推進コーナー

【個人署名】

- 行田・羽生支部 5筆
- 全日本年金者組合
- 埼玉県本部 68筆
- 河村 勝子 川口市 10筆
- 大塚 精子 上尾市 10筆

署名合計

- 個人署名 658筆
- 団体署名 3筆

夏期募金ありがとうございました

埼玉総合法律事務所、大久保賢一法律事務所、西むさし法律事務所、川越法律事務所、埼玉県労働組合連合会、同教職員組合、同高等学校教職員組合、自治労連埼玉県本部、川越地方労働組合連絡協議会、埼玉土建一般労働組合川越支部、川越・東松山民主商工会、さいたま住宅生活協同組合、税制経営研究所、日本共産党埼玉県委員会、同西南地区委員会、同西部地区委員会、同中部地区委員会、同ふじみ野市議団、同川越市議団、同さいたま市議団、

ご協力ありがとうございました。



「不屈」No568付録 埼玉版 (No396)

治安維持法犠牲者 国家賠償要求同盟 埼玉県本部

〒330-0063 さいたま市浦和区高砂 2-3-10 黒澤ビル3B 電話 048-824-0094 振替 00110-7-83245

〈国会請願三項目〉

- ①国は、治安維持法が人道に反する悪法であったことを認めること
- ②国は、治安維持法犠牲者に謝罪し、賠償を行うこと
- ③国は、治安維持法による犠牲の実態を調査し、その内容を公表すること

―直ちに総会決定の実践を!―

すべての会員の皆様に訴えます ― 会長 矢島 恒夫

総会では、今年度の「運動方針」を決定しました。いま、重要なのはその実践です。県本部は、役員を中心に直ちに次の取り組みをはじめています。

一、同盟要求実現総選挙の勝利のために

無為・無策の普義偉首相は、国民世論と反撃の前に政権を投げ出しました。この「不屈」が届く頃には次の総裁が決まっていると思いますが、誰がなっても安倍・菅路線を引き継ぎ、憲法改悪を狙い、戦争する国づくりなど国民犠牲の方向を強めることは明白です。今こそ「市民と立憲野党の共同」で政権交代を実現し「国民連合政権」を誕生させるため全力を挙げます。直ちに、県本部と支部は協同して、立憲野党とその候補者に国会請願の採択のため要望書と檄文を届ける行動を起こします。

二、その為には担い手を増やすこと

県同盟は、10月1日〜31日を「総選挙勝利、対話署名、会員拡大特別期間」に設定。目標は①対話

と請願署名は全会員1人当たり条件を生かし5筆以上に挑戦、②会員拡大は20名達成に向け奮闘します。

三、支部の確立なくして会員の前進なし

支部結成を進めることは急務です。越谷、東松山、さいたま市南区では結成にむけて動きはじめています。党地区委員会や支部との協議も進んでいます。川越では支部再建で、狭山市では、映画「わが青春つきるとも」の製作・上映運動で、支部づくりの方向も出ています。

四、映画「わが青春つきるとも」のとりくみ

全県各地でこの取り組みが進んでいます。県本部は会長・事務局長を中心に県内の労働組合や民主団体10数カ所12団体、制作資金への協力や実行委員会への参加を呼びかけました。いずれも前向きな回答を得ることができました。

正念場の年末を迎えようとしています。コロナ禍の中、健康には十分されて全力でのご奮闘を心から祈念いたします。

熱風

地球温暖化は人間の活動とありIPCC「気候変動に関する政府間パネル」の報告を読みました。「地球温暖化」が人間の行為によってもたらされたものと断定しました▼世界の気温上昇が1.5度に達する時期をこれまでの予想より10年前倒し「2020年〜40年」に修正しました。さらに地球温暖化の脅威の実態を「気温の上昇や熱波と干ばつ、極端な降雨による水害、非常に強い熱帯低気圧発生、海水面上昇」などあげ、このまま放置すれば、気候影響は数千年続くこと報告しています▼将来の気候変動の抑制のため二酸化炭素排出量を減らし正味ゼロを達成、他の温室効果ガスを削減することを結論づけました。

私たちは、次世代と地球の未来のために大きな責任があります▼日本は世界で第6位の排出量です。しかし自民党は、原発再稼働、石炭火力発電の増設を計画、その上に二酸化炭素削減計画は、42%と先進国の目標より大幅に低くなっています▼先日合意された野党共通政策にも温暖化の問題が合意されました。この秋には総選挙が行われます。9年間続いた安倍・菅・自公政権では命も暮らしも守ることができません。政権交代を実現し、国民が主人公の新しい政治をスタートさせましょう。(加)



秩父事件 墓碑探訪

第1回 田代栄助の墓碑

篠田 健一

墓碑は秩父市影森の金仙寺の墓地にある。自然石の大きなものである。裏面には辞世の句「振り返り見れば昨日の影もなし 行先暗し死出の山道」が刻まれている。建立したのは長男の啓助。明治三十五年(一八九二)、つまり七回忌に建てた。

建立した場所は羊山公園のふもと秩父市熊木町であった。昭和一九年(一九四四)の夏、羊山の山麓に軍需品格納庫をつくるという名目で墓地は接収され、金仙寺に移された。

田代家は代々名主を務め、栄助は天保五年(一八三四)八月一日に生まれた。安政四年(一八五七)、田代関次郎の死去により、跡を継いで独立した。この年、飯田村の名主の娘くにを妻に迎えた。畑九反六畝一一

多喜二が虐殺され、為成先生は長崎地裁の判事の身で、治安維持法違反で検挙され浦上刑務所から東京の各刑務所を回され36年に仮出所。やがて朝鮮へと渡り息苦しい戦争の時代を過ごし、終戦をどんな思いで迎えたのかと思いは尽きません。戦後は埼玉県で最初の法曹団員として活躍し、その設立に尽力し、初代支部長に就任し、真の民主主義の日本社会をめざした生涯は不屈そのものだったと感服します。

私たちはこの偉業に応え目前に迫った総選挙を頑張ることを誓いました。

娘の三井春子さん (左側)と墓前で写真

歩を所有し養蚕に励み、四男一女をもうけた。のちに代言人(弁護士)も営んだ。

明治一七年(一八八四)九月、はじめ上吉田村高岸善吉宅で秩父困民党の幹部会議に出席した。ここでは秩父困民党の要求四箇条(高利貸・県庁・内務省・村吏への要求)が提案され、栄助の尽力を依頼される。栄助は要求を実現するには容易ではないので、もう一度考え直した方がいいと述べた。しかし、幹部たちは生命・財産をなげうって計画したことなのだ。栄助に詰め寄った。ならば私も身をなげうって尽力すると栄助は応えた。

以後警察署、高利貸との交渉に尽力。武装蜂起に際しては役割表の作成や参加者拡大などに携わり、総理に就任した。

明治一七年一月一日未明、潜伏していた黒谷村の知人宅で逮捕された。翌年、死刑の判決を受けた。栄助は上告するが、上告棄却となり、明治一八年五月十七日、熊谷監獄で死刑が執行された。享年五十一歳。

金仙寺：秩父市下影森6650
下車駅：秩父鉄道秩父本線「影森」
下車車 駅から1.4km(徒歩18分)

犠牲者 顕彰

長崎県本部作成の「災は消えない」に掲載された、為成養之助の部分を2回に分けて紹介します。

正義を扱う裁判官は民主主義者でもある ① 為成養之助

為成は1904(明治37)年、大分県生まれ育ち。大学卒業後1928年司法官試験の辞令を受け、まだ仕事に就く前に権力の弾圧を受ける。労働党の大山郁夫らの演説会に行き、「弁士中止!解散!」と叫んだ警官らに理由もなく検挙され本所相生署へ。「私が初めて目のあたりにしたこの拷問ぶりは、司法官のスタートを切ろうとしていた私に強烈な影響を与えた。私の正義感揺さぶられ、在来の司法官感覚とは異質なものに育って行くきっかけとなったように思う。」そして勤務先の東京地裁で「進歩的な同僚」滝内礼作らを知る。そして山代吉宗ら共産党統一控訴公判を傍聴し強烈な印象を受ける。

「この公判の傍聴席はギッシリ満員であった。閉廷間際に、傍聴席の中央辺りに坐っていた山代のお母さんが突然立ち上がって「インターナショナル」か「赤旗の歌」かを歌い始めた。傍聴人もこれに和して合唱したので

法廷は沸き立った。」

そして1930年暮れ、長崎へ。「私は幼い頃Cさんにおんぶされてメシコを買いに行くのが嬉しく、彼女によくついた。母が無断で彼女を親戚の手伝いにまわしてしまつた時は、地団駄踏んで泣いた。後日、彼女は結婚して長崎に住んだ。…二十年後、私は社会人になり、長崎に赴任した。駅に迎えに来てくれた彼女は当然私を見分けられなかったが、私はすぐ彼女に気がついて、心もはずんだ。…

さらに十年後、Cさん一家は、数万の長崎市民と共に、残酷な原爆の犠牲となった。…」(次号へ)

【事務局からのお願ひ】

「不屈」埼玉版バックナンバーを探しております。埼玉版1号から44号(1989年(平成元年)一月号)をお持ちの方は、県本部までご連絡ください。

【お詫言ひ】

先月号「不屈」2面役員紹介の欄で渡辺喜久雄を渡辺喜久男に訂正します。(編集部)

為成養之助先生を偲び 墓参

理事 加納幸子

9月2日、為成養之助先生の命日に当たりお墓参りに行ってきました。

先生の娘三井春子さんと県本部の私と岩田さんと、雨の中にもお花を供えようと故人が蘇った様でした。手を合わせ黙とうすると、あの天皇制時代の暗黒時代にもひたすら抵抗の道を歩んだ先生の姿が偲ばれました。



秩父事件研究と顕彰：「墓碑を訪ねる」の連載にあたって

秩父事件研究顕彰協議会会長 篠田 健一

私も一言

私は二〇年ほど前、本誌「不屈」に「自由民権運動と秩父事件」の長期連載を担当した。当時は秩父事件研究顕彰協議会「の事務局局長だった。この連載は一九九九年八月の秩父事件一五周年記念行事「中里村と秩父事件」のシンポジウムでの報告レジュメをもとに執筆したものであった。私は一九六八年、教師になつて二年目に井上幸治「秩父事件」自由民権期の農民蜂起(中公新書)を読み初めて秩父事件を知った。秩父で育ったが、事件に関して聞いたことがなかった。教師仲間数人とこの本を約一年かけて論じ合った。

そして夏休みに事件参加者のお宅を訪問し聞き取りを行ったが、帰ってくる言葉は「暴徒のことかね、何も聞いてねえ」というのがほとんどだった。なかには「寝た子を起すな」とも言われた。井上先

生が書かれたことと、地域の子孫の方の認識にショックを受けた。

地域の「秩父暴徒」認識を何としても変えたいというのが、私の秩父事件研究と顕彰の出発点であった。それから五〇年余その目的は達成したが、事件の研究と顕彰はまだ続く。

この度、「不屈」編集委員会から、秩父事件で弾圧された人々の「墓碑を訪ねる」企画が相談され、私が書くことになった。ある旅行会社が、民主主義の源流を訪ねて「秩父事件をめぐる旅」を企画したところ大勢の参加者が集まったと聞いたが、いまの時代に、秩父事件の墓碑を訪ね秩父事件を顕彰することは意味あることと思う。本号から連載となるが、第1回は田代栄助から取り上げ続けていきたい。尚、末尾に「所在地と交通網」を記して「案内」と致します。

同盟文芸



短歌

市民と野党の政策合意ついになる
心は弾む総選挙なり
温暖化地球は狂いのち危険
若者の未来こわしてならず

川口市 宮地 さか枝

俳句

ルーべでは花びら4枚水引草よんまい
半身麻痺の老婆にこやか菊かおる
春日部市 浅子 薫衣

夜明け前虫の音響く田甫道
行田市 大野 辰男

政権を我ら手中に初嵐
五歳児の我に重き日終戦忌
さいたま市 小池 莊市

川柳

気候危機持続可能か資本主義
国変える野党市民の秋の陣
春日部市 福家 駿吉

*投稿歓迎、毎月25日締切です
一人2首までとさせていただきます